

地方行財政基盤を確立し、地域経済の
好循環と持続可能な地域社会の実現を

総務大臣 村上 誠一郎

全国町村長大会の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、能登半島での地震や大雨、各地で発生した災害により亡くなられた方、被害を受けられた皆様方に、心からお悔やみとお見舞い申し上げます。

総務省といたしましても、復旧・復興に向け、支援の取組をしっかりと進めてまいります。

さて、自治体におかれましては、地域経済の好循環と持続可能な地域社会の実現が期待されており、地方行財政基盤の確立が大変重要であると認識しています。

DXやGXの推進、こども・子育て政策の強化、医療や介護、民間の賃上げ等に伴い必要となる対応をしっかりと進めていくため、令和7年度以降も、必要な一般財源総額の確保にしっかりと取り組んでまいります。

地方税については、充実確保を図るとともに、税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築

に取り組んでまいります。

本年末の税制改正プロセスにおきましても、地方税財源の確保に、力強いご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

自治体情報システムの標準化を進めるため、これまで約7千億円の国費により支援しており、令和8年度以降の財政支援も自治体のご意見も踏まえながら検討してまいります。

加えて、自治体における計画的なデジタル人材の確保・育成の促進や、都道府県と市町村等が連携した推進体制の構築を強力に支援してまいります。

また、地方への人の流れを創出し、地域経済循環の拡大を図るため、地域おこし協力隊や地域活性化起業人の拡充等の各種施策の推進をしてまいります。

消防については、消防防災力の充実強化を図るため、緊急消防援助隊や常備消防の充実強化、消防団を中核とした地域防災力の向上に全力を挙げるとともに、DXを推進してまいります。

あらためまして、町村長の皆様方におかれましては、日頃より、地方自治発展のためにご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。

総務省といたしましては、町村長の皆様方と十分な意思疎通を図りながら、政策を推進し、地域の発展に取り組んでまいります。

結びに、全国町村会のますますのご発展と本日ご臨席の皆様のご活躍をお祈り申し上げ、挨拶といたします。